

～ 大学生の課題解決意識の育成と学びをサポート ～

神戸大学 V.school 「価値設計の実践」 講座でオンライン出講を実施

一般社団法人 AgVenture Lab（本社：東京都千代田区、代表理事理事長：荻野浩輝）および農林中央金庫（本社：東京都千代田区、代表理事理事長：奥和登）は、6月29日に「神戸大学バリュースクール（以下、V.school）」の「価値設計の実践」講座へオンライン出講を行いました。



（オンライン講義の授業画面）

（講義の撮影の様子）

V.school は神戸大学が“価値”をキーワードに分野横断的な研究、教育、社会貢献のプラットフォームとして2020年4月に設置した全学横断組織であり、同講座は企業などが経済的・社会的課題の解決に向けた価値設計にどのように取り組み、どのような課題に直面しているかを学習する講座です。今回の出講では、日本社会のサステナビリティを語る上で重要なテーマの一つである、「農業の抱える課題」を題材に、JAグループが設立したAgVenture Labがそれらの社会課題解決に向けた価値創発・価値設計にどのように取り組んでいるのかを解説しました。

AgVenture Labは今後も、将来の起業家候補である大学生の学びをサポートすると共に、イノベーションの創発に向け、大学とのイベント共催等の取組みを進めてまいります。

□ 講義内容

（前半／90分） 「食と農とくらしのイノベーション」 オンライン講義

- ・食と農を取り巻くイノベーション事例やJAグループ、AgVenture Labの取組みについて紹介

（後半／90分） 「日本農業の課題解決に向けたグループディスカッション」

- ・①：農業の労働力不足、②：農業の販売力強化の2テーマを対象に、受講生がグループに分かれ、課題解決に向けたアイデア出し、グループディスカッションを実施。

【神戸大学バリュースクール (V.school) とは】

神戸大学が 2020 年 4 月に革新的な価値創造人材を育成するために設置した、全学横断の組織です。「価値」をキーワードとし、分野横断的な研究・教育・社会貢献のプラットフォームとして、「考え抜く場」「気づきを得る場」「プロトタイプの間」の三つの「場」を提供し、価値を実現しようとする人たちと協働して価値を社会へ実装することを目指しています。

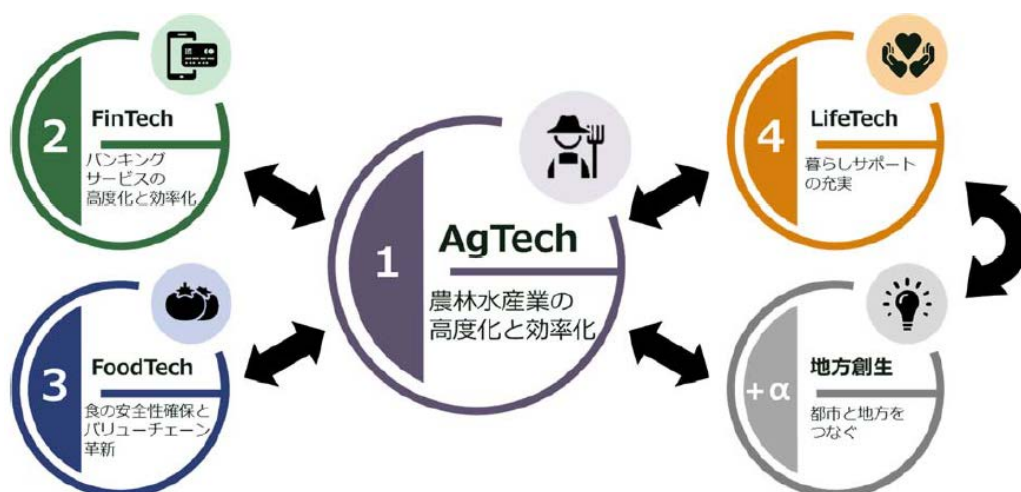


【AgVenture Lab とは】

AgVenture Lab は、全国農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会、農林中央金庫、一般社団法人家の光協会、株式会社日本農業新聞、全国厚生農業協同組合連合会、株式会社農協観光の共同出資により 2019 年 5 月 27 日に開設されました。

「次世代に残る農業を育て、地域の暮らしに寄り添い、場所や人をつなぐ」をコンセプトとして、AgVenture Lab ではスタートアップ企業やパートナー企業、大学、行政等と協創し、様々な知見やテクノロジーを活用しながら、新たな事業創出、サービス開発、地域課題の解消を目指しており、JA グループでは AgVenture Lab での活動を通じて外部企業との連携を強化し、第一次産業や地方が抱える社会的課題の解決につながるような新たな価値の創出に積極的に挑戦しております。

≪ AgVenture Lab の取り組み(イメージ) ≫



< 問い合わせ先 >

一般社団法人 AgVenture Lab 広報：佐々木

Mail : info@agventurelab.or.jp